

神経障害性疼痛で受診された皆様へ

当院では、下記の研究を実施しておりますのでお知らせいたします。

本研究の対象者に該当する可能性のある方で、情報を研究目的に利用されることを希望されない場合は、下記の連絡先へお問い合わせ下さい。

2020年04月02日

① 対象者	2019年6月～2020年2月に神経障害性疼痛に対してリリカとタリージェの2種類の薬を施行した方		
② 研究課題名	リリカによる傾眠が出現した方へのタリージェの使用について		
③ 実施予定期間	2020年3月～2020年5月		
④ 実施機関	藤枝市立総合病院薬剤部		
⑤ 研究代表者	氏名	大畑 茂樹	所属 藤枝市立総合病院薬剤部
⑥ 当院の研究代表者	氏名		所属
⑦ 使用する検体・データ	電子カルテ情報		
⑧ 目的	<p>神経障害性疼痛に対するリリカによる薬物治療は、現在では全国の多くの施設で施行されていますが、傾眠（ねむけ）の副作用が生じて継続困難なケースがあります。その場合、類似薬であるタリージェへ変更することで傾眠を軽減できるかについては明らかではありません。</p> <p>本研究はリリカとタリージェの傾眠の副作用の差を明らかにすることを目的としています。この結果により神経障害性疼痛の患者さんに適切に薬物治療をお勧めすることができます。</p>		
⑨ 方法	<p>神経障害性疼痛に対してリリカとタリージェの2種類の薬を施行した患者さんの診療録から必要な情報を事務局で収集し、解析を行います。あらたに追加検査を行うことはありません。</p> <p>本研究への参加は患者さんの自由意思であり、参加しなくても不利益はありません。</p>		
⑩ 倫理審査	倫理審査委員会承認日	2020年3月24日	
	病院長承認日	2020年3月24日	
⑪ 公表	研究成果は学会や医学論文などに発表されることがあります。		
⑫ プライバシー	本研究では、名前・住所・電話番号等の個人情報を使用しません。		
⑬ 知的財産権	本研究により生じる特許、その他知的財産に関する権利（特許権）は、研究者に属します。		
⑭ 利益相反	本研究は企業との共同研究ではなく、企業からの資金提供もありません。		
⑮ 問い合わせ	連絡先	薬剤部	電話 054-646-1111、内線 5084
	<p>上記連絡先にて、お問い合わせ内容をお伺いいたします。</p> <p>後日、あらためて研究者より直接回答いたします。</p> <p>※情報を研究目的に利用されることを希望されない場合は、恐れ入りますが2020年5月13日までにご連絡をお願いします。</p>		

本研究のノウハウやアイデアに関する情報については公開できませんのでご了承下さい。